

SDGs おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>2026年5月14日

事業者情報	
事業者名	一般社団法人 FUSIONS
代表者 職・氏名	職名 代表
	氏名 高橋 庄一郎
ホームページ URL (任意)	https:// www.tokyo-jonan-fusions.com
事業者ロゴ (任意)	
事業者としての2030年のあるべき姿	
<p>一般社団法人 FUSIONS は、2025年11月に東京都大田区で設立された法人。代表者の半身麻痺の経験と2025年6月のスポーツ基本法改正を背景に、日本パラスポーツ協会公認指導員と障がい者スポーツ経験者等と共生社会の実現を目指す。</p> <p>事業の背景と目的</p> <p>障害のある子ども・若者のスポーツや余暇活動の機会不足を解消し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「手帳の有無を問わない」姿勢 : グレーゾーンの子もたちや家族へ選択肢を広げる ・ 目標 : 社会で求められるコミュニケーション能力の取得、進学や就労に繋がる長期的な育成を提供 <p>5つの目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 挑戦機会の提供 : 障害のある人の「自立」と「自律」を支援 ・ 相互理解の促進 : 「心のバリアフリー」推進 ・ 社会参加の支援 : 自己肯定感を高め、将来の社会参加を支援 ・ 連携・協働 : パラアスリート発掘、補助機器開発、ユニバーサルデザイン推進 ・ 活動の継続 : 上記1~4を次世代以降に継続、連携・協働 	

ミッション、ビジョン、コアバリュー

・ ミッション

スポーツと身体的アプローチを通し、障害の有無に関わらず、自立と自律に挑戦できる共生社会を拓く

・ ビジョン

大田区(城南エリア)から共生コミュニティを全国に展開するモデルを構築

・ コアバリュー

1. 身体から拓く可能性
2. 自立と自律
3. 共に挑戦
4. 多様性・公平性・包摂性・帰属意識を含む三位一体の運営
5. つながりと循環

以下①～③を目指す 次世代のプロフェッショナル(学生)に「教科書を越えた学びの場」の提供を実施

- ・ 臨床、実践経験の蓄積
- ・ 活動証明書の発行によるキャリア支援
- ・ 多職種連携の体感
- ・ ボランティアやスタッフが誇りを持って活動できるよう、体制を明文化
- ・ 全スタッフ・ボランティア対象の「ボランティア保険」加入
- ・ 専門家によるバックアップと安全な指導環境の担保
- ・ 法的・社会的な信頼に基づく透明性の高い組織運営

① メディカル : 医師、作業療法士、理学療法士、看護師、トレーナー志望の学生








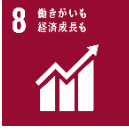









② 現場運営 : スポーツ経験者、パラスポーツ指導員

③ バックオフィス : 広報、IT、デザイン、事務経験者

子どもの居場所づくり、人材紹介スキーム構築、全国へのモデル展開
進学・就労個別相談、関係機関会議、企業・地域向け啓発イベント

を通じて、

子どもの貧困や孤食といった課題に対応し、安心して過ごせる「食」と「学び」の場を創出
支援内容: 摂食嚥下機能の発達支援、食生活改善を通じた心身の健康と生活リズム安定

これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可）					
（これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）					
					
○●	○●	○	○	○	○●
					
	○	○●	○	○	○
					
			○	○	

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴールの数字を記入（複数記入可）	これまでの取組内容	これからの取組内容
3.4.5.8.10.11.16 .17	<p>本年1月より、毎週日曜日の午後矢口東、東蒲小学校校庭にて、インクルーシブスポーツ活動を実施。</p> <p>当団体の左記内容実施結果を基に本区より8地地発第10421号名義使用申請の承認を得た。</p>	<p>左記を更にひろめていくことで、地域密着型のモデルケースを構築する。</p>
1.2.6.9	<p>上記スポーツ インクルーシブ活動以外の他、平日の出張授業や企業の他、様々な勉強会にて講演やオブザーバー、他区でチャリティー活動等を活動中。</p>	<p>左記と当団体の活動にリンクさせ、本区やステークホルダー、保育から大学、地域企業との共創協働が実現できるスキーム及びモデルケースを構築する。</p>